

発明の名称: 動脈瘤予防および/または治療剤

利用・用途・応用分野

無料開放特許

動脈瘤の予防・治療用薬剤、内服用・外用・注射の全身的投薬、局所投与用薬剤

目的・課題

動脈瘤破裂は死に至る場合の多い臨床
上重要な疾患で、侵襲的な外科的治療
法のみが既存唯一の治療法であった。
瘤の発生または拡大を予防、あるいは
瘤の退縮により破裂を阻止することがで
きる動脈瘤予防用及び治療用薬剤を提
供する。

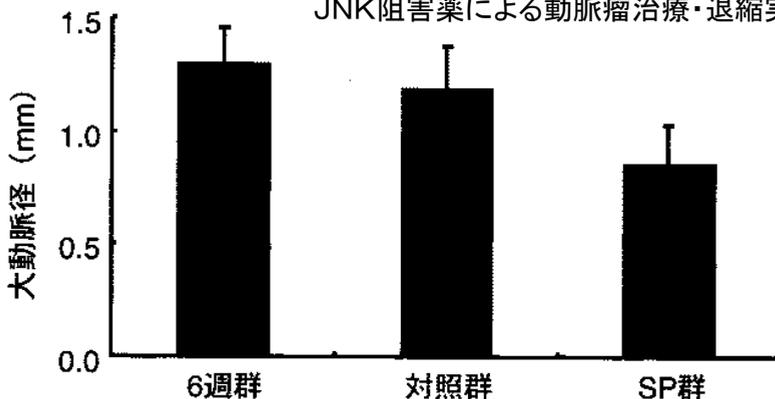
解決ポイント

c-Junアミノ末端キナーゼ(JNK)
阻害活性を有する物質が動脈瘤予
防及び治療剤として有効であること
を見出した。

研究概要・アピールポイント

JNK阻害剤を有効成分とする動脈瘤予防及び治療剤。
JNK(c-Junアミノ末端キナーゼ)の活性化により動脈壁の細胞外基質の分解
促進と再生阻害が同時に生ずる新知見に基づき、JNK阻害剤により、諸因子を
総合的に是正し、延いては細胞外基質の崩壊を防止することにより動脈瘤の発症、
進展・破裂を予防し、進んで動脈瘤患者の生命予後の改善を図る。

【塩化カルシウム処置マウス動脈瘤モデルにおける
JNK阻害薬による動脈瘤治療・退縮実験の結果】



(対照群: 溶解液のみ) (SP群: JNK阻害薬SP600125)

◆ お問合せ先 ◆

有限会社山口ティール・エル・オー TEL: 0836-22-9768 E-mail: tlojim@yamaguchi-u.ac.jp